



きらきら きりん



爽やかな晴れの日恵まれ、毎日園庭で元気に遊んでいる子ども達です。

5月は行事のたくさんあった月でした。準備物や服装等を、自分で保護者の方に伝えたり、自分で用意したりする子もいて、毎回忘れ物がほとんどありませんでした。ご協力頂き、ありがとうございました。6月はお泊まり保育を控えています。期待と不安があるかとは思いますが、自立心を育てる、友達との仲を深める、やり遂げた達成感を味わえるお泊まり保育になるよう、私たちも努めたいと思います。



中旬から、大川 颯斗(おおかわ はやと)君を迎え、14名で過ごしています。7月いっぱいまで一緒に過ごす予定ですので、また宜しく願いします。
お泊まり保育も一緒ですので、一段と楽しくなりそうです。

さて、5月はたくさんの行事をこなす中で、自分を取り巻く環境に目を向け、新たに知ったり、改めて考えたりするよい経験ができました。陶芸では、今までしたことのないことへの新たな挑戦でしたが、難しさと楽しさが経験できました。出来上がった器は、秋に工房に伺い、焼き上がりを受け取ります。それを使って、先日植えたお米を収穫し、新米を食べたり、茶道体験、そば打ち体験の際に使用したりします。愛着を持って物を大切に扱うことも学んでいってあげればと思います。

・陶芸教室の様子の絵を描いた時のことです。
私が粘土の色として、灰色の絵の具を用意していました。
A君 『灰色って最初からあったん？(絵の具の原液としてあったのか聞いています。)]
村田 『違うよ、先生が作ったんやで。』
A君 『どうやって作ったん？あっ！白と黒混ぜたんやろ！』
村田 『そう！良く知ってるなー！』
Bちゃん 『じゃあ肌色と白混ぜたらどうなるん？』
村田 『薄い肌色になるよ。』
C君 『じゃあ肌色と灰色混ぜたらどうなるん？』
村田 『うーん…今度、色遊びして確かめてみる？』
みんな 『うん！やるやるー！！』

そして後日、“色の実験”と称して、色遊びを行いました。でも今回は遊びだけでなく、色と色を混ぜると新しい色が出来ることを発見するねらいもあったので、“色の三原色”である、赤・青・黄と白のみ用意しました。



次々と絵の具を組み合わせて色を発見していく子どもたち。でも中には何て言ったらいいのかわからない色もたくさん出来ました。
Dちゃん 『これは何ていう色なん？』
村田 『じゃあ今度色の名前がいっぱい載ってる本持ってくるから一緒に調べよっか！』
まだまだ色の研究は続きそうです！！

このように、子ども達の発言から生まれた活動は、子ども達の意欲や関心がいつもとは比べ物になりません。また子どもたちは意識していませんが、学習につながっています。こうした経験が学習への関心・意欲へとつながっていきます。



- 6月の予定
- ・6月1～4日 個人懇談 **※忘れ物等がないように、ご確認ください！！**
 - ・6月8日(月) 体操教室
 - ・6月11日(木) JAミュージカル鑑賞 おにぎりを頂きますので、きりん組のみ白飯いりません。
 - ・6月16日(火) 5歳児合同保育 別紙にてお知らせ致します。
 - ・6月26、27日 お泊り保育 別紙にてお知らせ致します。